

ご意見をお寄せください

事務所 〒523-0837  
近江八幡市大杉町30番地1  
TEL (0748)36-5788  
FAX (0748)36-5794  
http://www.m-imaie.com



# 今江まさひこ

## 子育て環境日本一の滋賀をめざして

### …ごみから始まる滋賀県民のいのちと暮らしを守る政治…

私は令和3年6月定例会並びに令和4年7月定例会においてチームしが県議団を代表して質問をし、新型コロナウイルス感染症対策、原油価格、物価高騰等への対応、地球温暖化による異常気象等に対応するためのCO2ネットゼロ対策、子ども医療費の無料化の拡大など県民生活の安定のための施策を求めました。

とりわけ、子ども子育て政策の推進は少子高齢社会における重要な課題です。

社会全体で子育てを支援し、どのような環境にしようともすべての子ども達が望む教育を受けて夢を実現できる滋賀をめざします。そのためにも高校授業料無償化をはじめとする子育て施策の所得制限を撤廃することを求めています。

こうした取り組みによって高齢者が安心して暮らせる社会が実現できます。

チームしが県議団は子育て環境日本一の滋賀への取り組みを進めることにより将来において滋賀県民のいのちと暮らしを守る政治を実現します。

### 旧統一教会問題から明らかになった課題(滋賀県版)

旧統一教会についてはこれまで信者に対して高額の献金を要求したり、霊感商法を用いて高額の商品を買わせるなど、多くの社会問題を引き起こしています。また、2世信者に信仰を強要するなどの人権上の問題も指摘されています。

こうした中で旧統一教会が望む家庭教育支援法の制定を求める意見書や請願が地方議会に提案され、その多くが自民党などの賛成により可決されているという実態があります。

滋賀県議会においても平成30年10月12日に自民党議員により「家庭教育支援法の制定を求める意見書」が提案されました。この時、私たちチームしが県議団は「法案の名称こそ家庭教育支援法となっているが、その中身は家庭教育介入法である」「この法案にうたう家庭教育や家庭にかかる認識は戦前、戦中の家制度から決別した憲法24条や家庭生活における個人の尊厳と両性の本質的な平等に反する」などの理由で強く反対しましたが、残念ながら自民党などによる賛成多数で可決されてしまいました。

大きな社会問題になった旧統一教会による不法行為を生み出したこのような家族観を後押しする「家庭教育支援法の制定を求める意見書」が滋賀県議会で可決されたことは誠に残念です。



### チームしが 力をひとつに!

### 今江まさひこのプロフィール

1954年6月29日生まれ(満68歳)  
市立金田小学校、市立南中学校を経て県立彦根東高等学校、同志社大学法学部卒業後、近江八幡市職員となり、議会事務局次長、秘書広報課長を歴任。  
2007年4月滋賀県議会議員に初当選。(現在4期目)  
現在は、チームしが県議団代表、立憲民主党滋賀県連幹事長、連合滋賀議員団会議常任顧問を務める。

## 委員会報告

### 土木交通・警察・企業常任委員会

近江八幡市安土町で発生した地下道における死亡事故の原因究明と再発防止策を求めるとともに、都市河川である三明川が度々道路冠水などを引き起こしていることから抜本的な改修を求めました。

### 琵琶湖・CO2 ネットゼロ対策 特別委員会

県内産木材の活用を図るための「滋賀県産材の利用の促進に関する条例」の議員提案に取り組みました。

### 滋賀県が締結する契約に関する条例の制定並びに取り組み方針について

昨年10月8日に閉会した9月定例会議に「滋賀県が締結する契約に関する条例案」が提案され、全会一致で可決されました。この条例成立は私が2007年に県議会議員に当選以来たびたび県議会で質問してきた公契約条例の制定が実現したものです。

滋賀県が締結する契約は年間1000億円規模となつていますが、これらの契約手続きが公正、適切に行われ、滋賀県の経済および社会の持続的発展に寄与するとともに、契約の現場で働く方々の労働環境が守られることが必要です。昨年3月には条例による具体的な取り組み方針が決定されました。

滋賀県では新型コロナウイルス感染症拡大により県民の皆さんや中小企業などの事業者の皆さんは大変厳しい環境に置かれていますが、この条例の趣旨が着実に実現され、地域経済の発展と県民生活の安定につながるようこれからも求めて参ります。

### 滋賀県議会初の政治倫理審査会で 明らかになった課題

昨年5月25日にチームしが県議団をはじめとする4党派22名の議員の連署をもって現在無所属である議員に関する政治倫理審査請求書を県議会議長に提出し、滋賀県議会議員の政治倫理に関する条例第5条の規定に基づく滋賀県議会議員政治倫理審査会が初めて設置されました。

当該議員は2021年11月から12月、知事らと面会した際、県がある農業関係団体に対し、特定業者との取引の見直しを求めるように要求し、県が応じない場合、農林水産関連の予算案に会派として賛成しないと主張しました。この間の当該議員と知事はじめ農林水産部の職員との面談記録の情報公開を請求して確認したところ、延べ16回に及んで執拗な要求をしており、時には高圧的な言葉を使うなど政治倫理基準に反する疑いがあると認められましたので政治倫理審査を請求することになりました。

私を含めて8名の委員が6回に及ぶ審査を経て条例違反の事実を認定した上で当該議員の本会議での謝罪と議長から文書警告をすることを決定しました。その結果2月14日の本会議において本人が謝罪しました。

二元代表制といわれるように行政と議会は常に対等の立場で真摯に議論し、県民の皆さんの思いにこたえていかねばなりません。



チームしが県議団は三日月知事とともに子育て環境日本一の滋賀を目指します

### …県政報告会の開催について…

徳永久志衆議院議員や嘉田由紀子参議院議員をお招きして下記の通り県政報告会を開催します。これまでの活動報告と少子高齢化対策などこれからの重点課題について報告しますのでぜひご参加ください。

日時 2023年3月24日(金曜日) 午後7時から

場所 滋賀県立男女共同参画センター